

検査機器登録ガイド

- ★弊社製品でOBD検査を行う際は、別途Windows11がインストールされた端末(PC又はタブレット)が必要です。
- ★TPM-5、TPM-7、TPM-TABをお使いのかたは「J-2534追加オプション」をご購入頂く必要がございます。詳しくは販売店様へご確認下さい。
- ★特定DTC照会アプリがインストールされているWindows端末に製品Utilityのインストールが必要です。



TPM-5・6・7のフォルダがパソコン上に表示されたら、「support」→「win-app」→「j2534 util」フォルダの順に開きUtilityをインストールします。

nanoBT・nanoWINは、「support」→「cgi」→「win-app」→「j2534-util」の順にフォルダを開きUtilityをインストールします。

OBD検査の手順は各種インストールガイドまたは、取扱説明書をご参考下さい。
尚、指定工具の要件となる為、オプションキットや製品に付属されている「保護キャップ」・「保護シール」を装着の上、OBD検査を行ってください。(未装着の場合は監査での指摘対象となります。)

型式 (製品名)	型式試験番号	ドライバ バージョン	ファームウェア バージョン	対応する機能 (通信プロトコル等)	表示部と VCIの接続	OBD検査時のPC
TPM-5	JASEA—KS—6	1.07	1.83	・ISO9141	・有線のみ	別途必要
TPM-7	JASEA—KS—9	1.07	1.83	・ISO9141	・有線のみ	別途必要
nanoBT (TPM-TAB)	JASEA—KS—7	1.07	1.83	・ISO9141	・有線のみ	別途必要
	JASEA—KS—32	1.08	1.85	・ISO9141	・有線 ・無線(Bluetooth)	別途必要
TPM-6	JASEA—KS—29	1.08	1.84	・ISO9141 ・ISO13400(DoIP)	・有線 ・無線(Bluetooth)	別途必要
nanoWIN	JASEA—KS—34	1.08	1.85	・ISO9141 ・ISO13400(DoIP)	・有線 ・無線(Bluetooth)	別途必要

